

年 度 評 価 シ ー ト

課名 障害福祉企画課

施設の名称 静岡市清水うなばら学園	指定管理者名 社会福祉法人 静岡市しみず社会福祉事業団								
1 履行状況									
業務仕様書及び事業計画書に従っておおむね適切に履行されている。									
(1) 維持管理業務									
① 健康診断、医療管理業務									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎月の体重測定に加え、年 1 回の定期健康診断、歯科検診、結核検診等を実施し、利用者の健康管理が適正に行われた。 									
② 危機管理、防災対策									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災マニュアルに則り、定期的に避難訓練を実施した。 ・ 安否コールシステムにより非常時の連絡体制の確保した。 ・ 施設で発生したヒヤリハット事例の集積と検証により、事故の未然防止に努めた。 									
② 建物・設備等の保守管理業務									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第三者による保守・管理等の業務が適切に実施された。 ・ 老朽化等に伴う設備修繕や安全対策として随時修繕を実施した。 ・ 定期清掃年 4 回に加え、職員による環境整備を年 12 回実施した。 									
(2) 施設利用者数									
○利用状況 定員：60人、契約者数：56人									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">開所日数</th> <th style="width: 50%;">利用延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">266日 (269日)</td> <td style="text-align: center;">12,303人 (12,887人)</td> </tr> </tbody> </table>	開所日数	利用延人数	266日 (269日)	12,303人 (12,887人)					
開所日数	利用延人数								
266日 (269日)	12,303人 (12,887人)								
○収入状況									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">年度</th> <th style="width: 30%;">平成30年度</th> <th style="width: 30%;">平成29年度</th> <th style="width: 25%;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">収入額</td> <td style="text-align: center;">596,414円</td> <td style="text-align: center;">699,858円</td> <td style="text-align: center;">△103,444円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	平成30年度	平成29年度	増減	収入額	596,414円	699,858円	△103,444円	
年度	平成30年度	平成29年度	増減						
収入額	596,414円	699,858円	△103,444円						
(3) 事業実施状況									
① 施設運営関係									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の施設利用等に係る各種手続きが適正に実施された。 ・ 利用者が自立した日常・社会生活を営むことができるよう個別支援計画を作成し、個々に応じた生活、学習、作業支援に努めた。 ・ 連絡ノートや毎月 1 回発行する「うなばら学園だより」を通して、施設における利用者の状況を保護者と共有したほか、個別支援計画等については個別面談を実施し、家庭との連携を図った。 									
② 利用者支援関係									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会生活体験として外出活動を計画し、一泊旅行、買い物支援、外食活動等 									

が幅広く実施され、利用者の社会適応能力の向上に取り組んだ。

- ・ 生産活動が計画どおり実施された。
(請負作業) 安藤紙業(株): CDソフト等の分解・分別
リサイクル: アルミ缶つぶし、卵の殻肥料づくり
(自主製品) 手芸: 刺し子、袋物等
木工: 花台、キーホルダー、プランターアクセサリ等の切り出し
- ・ 保護者の介護負担を軽減するため、土曜日開所と送迎サービスを実施した。

2 市民(利用者)からの意見・要望の内容とその対応状況の評価(クレーム対応等)

利用者からの苦情及び要望については、随時受付し、対応及び今後の再発防止に向けた取り組みを行っている。

3 市民(利用者)へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 市民アンケート

本施設は、障がい者を対象とした施設であるため、利用者が限定されており、広く市民一般を対象としたアンケートは実施していない。

(2) 利用者満足度調査

施設利用者に対して年1回満足度調査を行っている。平成30年度の調査結果は、多くの項目について「はい」「まあまあ」の割合が76%と前年を下回った。特に、利用者への対応については高い満足度を得ているが、施設関係については「満足」と度が低いため、今後も利用者の理解を得るとともに、計画的な修繕等を実施いただきたい。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、概ね予算のとおりにより執行されており良好である。法人全体として照明器具のLED化やコピー使用簿を導入するなど、経費削減に対する取り組みが行われている。また、電力自由化に伴う契約見直しにより電気料金の削減に成功した。

5 総括的な評価(課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況など)

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

事業はおおむね計画のとおり実施されており、良好な結果であった。

施設の保守・点検等必要な維持管理が適宜なされている。

職員研修において防犯研修が実施された。

財務運営についても、概ね予算通りの施行となり、健全な状態である。

利用者満足度アンケート結果についても良好な結果が得られているものの施設設備については、満足度が低いため、引き続き利用者の理解を得るとともに市との協議なども含め、計画的な修繕を検討いただきたい。

利用者増に向けた実習生の受け入れ、ボランティアを通じての理解促進など積極的な取り組みがみられる。今後も、定員の確保、障がい理解、利用者の意見を随時取り入れる等、引き続き良好な施設運営を維持していくよう努めていただきたい。